

犬山市フューチャーセッション SEASON 4

# FUTURE SESSION @INUYAMA



犬山市フューチャーセッション 2020～ >>> 犬山を舞台に何かやってみたいと、集まったメンバーが自由に語り合い、対話から新たな価値を生み出す「創造的な語り場」です。今年度SEASON 4は、初オンライン開催！テーマは「新しい犬山★始まる」です。お楽しみに！

## 理想の犬山の未来についてビジョンを描こう

1/20  
WED

### プログラム

1. はじめに
2. 基本ルール説明・自己紹介
3. グループディスカッション 1
4. グループディスカッション 2
5. ハーベスト・振り返り
6. フリー交流会

緊急事態宣言を受け、5回目はZoomを使用したオンラインで開催しました。今回のテーマにある「ビジョン」とは、将来あるべき姿を描いたもの、構想、未来図、未来像。ビジョンには、人や組織を前進、成長させる力があります。犬山のビジョンを描いていくために、Vol. 3のセッションからの流れを引き継いだ3つのテーマに別れて語っていき、Zoom機能のホワイトボードに書き出しながら、各グループの「ビジョン」発表をしました。進行役として各グループには、いぬクラメンバーが入り、当日は、スタッフ含め22名が集いました。

## 1 ディスカッション説明

3つのテーマに分かれ、ビジョンを具体化するために5WIHで考えました。

オンラインのお作法(エチケット)を参加者で確認しました！

3つの  
テーマ

A. 人がバリアフリーにする町

バリアフリーな町を実現するには？

B. みんながアンバサダーになる町

訪れた人や知った人がだれでもアンバサダー「親善大使」のようになる

C. お帰りなさいが似合う町

犬山を市外にいても「おかえりなさい」と多様性が受け入れられる町になるには

※詳しくは、NEWS LETTER VOL.4をご覧ください。

- When いつ
- Where どこで
- Who だれが
- What なにを
- Why なぜ
- How どうやって

実際のイメージが  
思い浮かぶビジョン  
になるよ！



司会のマサとゆかです！



ホワイトボードの練習も兼ねて好きな食べ物の絵を描いてもらい自己紹介をしました。



A グループサポート

いぬクラ  
ともちゃん

B グループサポート

いぬクラ  
タカさん

C グループサポート

いぬクラ  
みさこさん  
がちやさん



## A. 人がバリアフリーにする町

### 人がバリアフリーにする町

知ること  
コミュニケーションをとることが重要

### Whiteboard

人が繋がるために、イベントが会場となる  
 ex.ゴミ拾い  
 ex. ブラブラまつり（春日井市の取り組み）  
 自分の家を1日だけ開放する  
 票選はすでにコミュニティはある?  
 新興住宅地でこういう活動があるといいのでは?  
 長い時間かけて、やっていく必要あり  
 ex.防災イベント  
 防災キャンプ（南小学校）\*やればやるほど、意見も出て、相乗効果がある  
 いろんな人に届くように、数多く、手を変え品を変え。  
 デカくする必要はなく、楽しく。  
 情報共有  
 市役所のHPなどで情報を共有できるといい  
 FS@inuyamaこそ、いろいろな人が繋がる場なのでは

### 発表

## A group Presentation



物的なバリアフリーを考えるには心のバリアフリーが重要。心のバリアフリーを実践するには、コミュニケーションで周りを知ること。そのためにイベントが有効。興味がある人とそうでない人が生まれる問題解決として、いろいろなイベントをする。小規模で構わない、楽しくイベントを行う。そこからネットワークができ繋がる。人と人が繋がり犬山市民全員が友達になれればいい。そして新たなイベントが立ち上がり町の財産となる。この活動情報を犬山市のホームページ等で発信し共有できれば、広がり伝わる。フューチャセッションに参加している人は犬山が好き。協働プラザにはそのサポートをしてほしい。

## B. みんながアンバサダーになる町

### みんながアンバサダーな町になったらいいね

Why 選べる時代だからこそ、個性的な魅力を伝える必要がある

Who 子育て世代、移住を検討中の人達

When

What 子育てしやすい環境

産業が成立することで、生活が成立する街

活躍の場と、自然環境の両立

Where

How

### Whiteboard

前半まとめ：集客力を生かして  
 ①産業が成立することで、街の中で生活が一通り成立する  
 ②子育て環境と、子育て後の活躍の場が両立する

後半議論：  
 名駅に対するカウンターパート 埋め合っていないことの魅力  
 佐久島のような魅力 事業化されないオシャレ ガツガツ感のない観光戦略  
 自然の中にちょっとしたインスタ映えスポットがある感じ 手つかずの良さ  
 事業化の為に生み出されたものではないところに美点がある  
 情報発信先：観光客 住民 移住者（子育て世代） 観光があると覗きやすい  
 ベットタウンではなく、生活の場 文化的な生活

### 発表

## B group Presentation



現在犬山市外に住む人で、今後市内のどの地域で子育てをするか検討中の方をターゲットに考えた。またどんな人に来てほしいか、どう犬山で成長してほしいかという話し合った。他市町の自治体が子育てのしやすさをPRするが、税制などのハード面になりがち。犬山には観光があり、直接訪れる町を見ることができる。更には人を引き付ける魅力ある場所や生活のしやすさなど、ソフト的な感覚をPRできる。文化的な観光地と落ち着いた生活が両立できることが犬山の魅力である。この魅力を感じてもらえる子育て世帯に来てほしいと思う。積極的な情報発信が必要だと思う。

## C. お帰りなさいが似合う町

### 犬山の先生は教員だけではありません

テーマ：一度出た人が子育てしやすいというところに焦点を当てる

目的：未来発想型子育てを充実させ人間力のある子どもを育っていく。未来の担い手を育てる！

方法：オンライン授業をやったらしい。犬山にいる人がオンライン授業をやる。

誰が：誰もが活躍できる町。先生はだれでもいい？  
 多様性を取り入れて実現に向かう

スター・ウォーズのCG作った人は犬山の人らしい

文化体験で子どもがすくすく育つ

犬山が一つ先を行くなら、子供達が話を聞いて考えて実現した！

企業や提供者のメリット：  
 会社の人が、子どもたちの発想から何かを得られる

### Whiteboard

### 発表

## C group Presentation



犬山を出た人がもう一度犬山で子育てをするにあたり、子育てしやすいところ、特色ある教育が受けられるなどに焦点を当てる。来年より本格的なオンライン授業が始まるそうだが、オンラインの良さを活かし多様性を取り入れ、教員だけでなく犬山に思いがある人なら誰でも授業ができる様に。色々な大人から教わることで人間力ある未来を担う子どもが育てば。また子どもたちが話を聞き考え方行動するアウトプットの場を作る。そして企業に子ども達が逆プレゼンをしアイデアが生まれる場になったら。人を見つける学校とつなぐだけで可能となる企画。フューチャセッションから発信し関われるといいと思う。

## 4

## フリー交流会

ホワイトボード機能を使ったことで視覚的に内容を確認でき色々な意見が出て、ビジョンもまとめることができました！今日の感想やもっと話したい人はオンラインで交流を続けました。次回もお楽しみに！



犬山市松本町四丁目21番地  
(犬山市民交流センターフロイド内)

TEL 0568-48-1221

MAIL info@inuyama-plaza.com

URL inuyama-plaza.com